

日本台湾学会第六回学術大会プログラム

期日：2004年6月5日（土曜日）

会場：東京大学本郷キャンパス構内

山上会館

（会館事務室3812-2111）

* 地下鉄丸ノ内線・大江戸線本郷三丁目駅及び

南北線東大前駅から徒歩10分

* 到着後は、まず2階ホールの受付に

お進み下さい。

参加費：2000円（会場費500円+論文集大会日特価
1500円）

後援：（財）交流協会

スケジュール

受付開始 : 9 : 30

* 大会事務局は応接室に設けます。

午前の部 : 10 : 00～11 : 50

午後の部 : 13 : 30～15 : 20

記念講演会: 15 : 30～17 : 00

会員総会 : 17 : 00～17 : 40

懇親会 : 18 : 00～20 : 00



第一分科会 午前・午後

テーマ 「台湾原住民族文学とは何か？」

座長 小林 岳二（高校教師）

報告者 浦 忠成（パスヤ・ポイチョヌ）（台北市師範学院）

「台湾原住民族文学とは何か？」

魚住悦子（独立行政法人国際交流基金関西国際センター）

「故郷に帰った原住民族作家たち」

山田仁史（京都造形芸術大学）

「台湾原住民族の口承文学：海にかかわる神話を中心に」

ワリス・ノカン（作家）

「当代台湾原住民族文学の新しい視野」

コメンテーター 紙村徹（神戸市看護大学）、柳本通彦（ジャーナリスト）

垂水千恵（横浜国立大学）、下村作次郎（天理大学）

通訳 松本さち子（真理大学）

第二分科会 午前・午後

テーマ 「日本統治期台湾における『恋愛』『結婚』を巡る言説の行方」

座長 和泉司・張文薫

報告者 張文薫（東京大学大学院）

「台湾文学における「女性」の機能性—想像と断絶」

大野公賀（東京大学大学院）

「1920年代中国における「恋愛」「結婚」論とその台湾への影響」

和泉司（慶応義塾大学大学院）

「描かれる『恋愛』『結婚』」

中西美貴（京都大学大学院研究生）

「大正時期本島人新知識人による自由恋愛結婚議論の中に

見えるもの—新民会発行の雑誌を対象として」

コメンテーター 中島利郎（岐阜聖徳学園大学）、池上貞子（跡見学園女子大学）

菅聡子（お茶の水女子大学）、洪郁如（明星大学）

第三分科会 午前

テーマ「台湾の対外関係と安全保障」

座長 高木誠一郎（青山学院大学）

報告者伊藤剛（明治大学）

「クリントン・ブッシュ政権期の米中台関係」

松田康博（防衛庁防衛研究所）

「中台の軍事バランス」

コメンテーター 青山瑠妙（早稲田大学）、阿部純一（財団法人霞山会研究員）

第四分科会 午前

テーマ 「植民地期台湾における在台日本人―官僚層と商工業層に着目して―」

座長 駒込武（京都大学）

報告者 波形昭一（獨協大学）

「植民地期台湾における日本人商工業者の存在形態」

岡本真希子（早稲田大学非常勤）

「植民地期台湾における官僚制度

―「植民地政治史」構築にむけて―」

コメンテーター 近藤正巳（近畿大学）、駒込武（京都大学）

第五分科会 午前

自由論題報告

座長 栗原純（東京女子大学）

報告者 大平洋一（筑波大学大学院）

「1910-1946年における台湾東部官営移民村の歴史」

コメンテーター 西村一之（日本女子大学）

報告者 堤和幸（福岡県大野城市立月の浦小学校教諭）

「清末台湾北部の米穀需給状況と米価対策」

コメンテーター 呉玲青（東京大学大学院人文社会系博士課程院生）

第六分科会 午後

テーマ 「植民地時代台湾の工業化」

座長 やまだあつし（名古屋市立大学）

報告者堀内義隆（京都大学大学院博士課程）

「植民地時代台湾の工業化と農村労働力」

湊 照宏（東京大学大学院博士課程）

「日中戦争期台湾における電力業の展開—二元統制体制の確立—」

コメンテーター 安秉直（ソウル大学校名誉教授） 朝鮮経済史研究の立場から

川上桃子（アジア経済研究所） 現代台湾経済研究の立場から

第七分科会 午後

テーマ 「2004年総統選挙分析」

座長 小島朋之（慶應義塾大学）

報告者小笠原欣幸（東京外国語大学）

「投票行動の変化——2000年選挙との比較」

岸川毅（上智大学）

「ポスト国民党体制のモデルなき民主化」

コメンテーター 高橋政陽（テレビ朝日）、高原明生（立教大学）

第八分科会 午後

自由論題報告

座長 中田敏夫（愛知教育大学）

報告者 大浜郁子（法政大学大学院）

「日本の植民地教育政策の成立と沖縄—初等教育を中心として—」

コメンテーター 弘谷多喜夫（熊本県立大学）

報告者 宮崎聖子（お茶の水大学大学院）

「植民地期台湾における青年団

——1935—40年の漢族系住民の青年団を中心に——」

コメンテーター 近藤正巳（近畿大学）

☆記念講演

テーマ 「社会学者たちよ、ともに台湾史研究に取り組もう！」

時間 15：30～17：00（講演：通訳付き80分、質疑10分）

会場 大会議室

講師 柯志明（中央研究院社会学研究所所長）

司会 若林正丈（東京大学）

通訳 松田康博（防衛研究所）

<論文翻訳担当：張士陽>

☆会員総会

時間 17：100～17：40

会場 大会議室

☆懇親会

時間 18：00～20：00

会場 レストラン御殿（山上会館地下1階）

会費 6000円（学生4500円）

【大会事務局からのご連絡・お願い】

- 各分科会の当日の出席者の関係で、会場が変わることがあります。
その際には移動などよろしくご協力いただきますようお願いいたします。
- 当日、昼食のための弁当は用意いたしません。
山上会館レストラン（地下1階「御殿」）などを各自ご利用下さい。
- 学会当日の朝は、受付の相当の混雑が予想されますので、前回、前々回のやり方を踏襲し、参加費2000円と懇親会費は、前もって同封の「日本台湾学会第六回学術大会実行委員会」振り込み用紙にて5月20日までにお振り込み下さい。事前振り込みをしていただいた方に限り、懇親会費を一般会員5500円、学生会員4000円とさせていただきます。なお、当日お支払いになる方の懇親会費は、一般会員6000円、学生会員4500円とさせていただきます。振り込み用紙通信欄にしかるべきチェックをお忘れ無く。
- 「日本台湾学会」振り込み用紙も同封しました。会費納入にご利用下さい。

- 会費納入は、当日会場でも受け付けます。会員の会費が学会運営の基礎です。納入率アップにご協力下さい。
- 分科会・懇親会への出欠は、連休明け 5月17日必着にてお願いします。

日本台湾学会第六回学術大会実行委員会（委員長 若林正丈）

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1 若林正丈研究室気付

TEL & Fax 03-5454-6416 e-mail:JATS@ask.c.u-tokyo.ac.jp
